

日本語力をチェックする方法

- ※ 各受け入れ機関から、弊社に様々な相談が寄せられています。その中で特に多い相談は、受験者の日本語力と受験能力、そして、合格能力についてです。
- ※ これらの相談の多さを考えた結果、この度、【月報・連続特集】として「誰にでもできる外国人能力チェック方法」を三回に分け、その対応の仕方を紹介することとなりました。第一回目として「日本語力をチェックする方法」を、第二回目は「国家試験受験能力をチェックする方法」を、そして、第三回目には「合格能力をチェックする方法」を掲載しますので、ご期待下さい。

I、【聞いて話す力のチェック方法】

- 表1の通り、多くの日本人が客観的な基準を持たずに、受験者の反応を観て、主観的に日本語力が有るか無いかを判断しています。その結果、大きな判断ミスをして、受験者に分からない内容を当然のように話しています。
- そのため、意思伝達が理解できずに、トラブル等が生じる原因ともなっています。是非とも、表2の質問を難易度に合わせ、受験者の身近な言葉に置き換えて、どのような反応が返ってくるかを試してみてください。
- 表2の応答は受動型の会話になっていますが、言語能力のある受験者は、能動型（自分から話す）場合も、ワンワードや文節範囲の質問ではなく成文での質問ができ、内容について話を深めることができます。よって、質問文がどの種類の質問かによっても、言語能力を知ることができます。

表 1、日本人の現状の評価方法	
1、何の基準も無く、言語力を評価している。	完全主観
2、会話をして、返事が「はい・いいえ」とか、「分かりました・大丈夫」などだけで、理解していると思っている。	完全主観
3、会話の仕方が日本人の感覚を基に行っているにも関わらず、受験者が理解できないことに憤りを感じている。	完全主観
4、自分の指示したことができないと、「日本語ができない人間」と思っている。	完全主観

表 2、		質問例	反応例	正しい 反応	12 歳以上の 正しい反応
難 易 度 【言語能力無し】	A、指示語	ここ、どこ？	1、分かりません 2、部屋	4 歳児 4 歳児	ここは部屋です。
	B、名詞	介護士さん？	1、はい・いいえ・違います 2、事務員さん	4 歳児 5 歳児	いいえ、介護士ではありません。 私は事務員です。
	C、文節	担当者はどこ？	1、担当者はあそこ 2、担当者はあそこです 3、あそこにいます	5 歳児 6 歳児 7 歳児	担当者はあの部屋にいます。
【言語能力有り】	D、省略文	〇室の担当者は誰？	1、〇〇さんです 2、担当者は〇〇さんです	7 歳児 8 歳児	〇室の担当者は〇〇さんです。
	E、成文	〇室の〇〇さんの 担当者は誰ですか？	1、担当者は 〇〇さんです 2、〇〇さんの担当者は 〇〇さんです	10 歳児 12 歳児	〇室の〇〇さんの担当者は 〇〇さんです。

Ⅱ、【読んで理解する力のチェック方法】

- A図のひらがな文字は、読解能力をチェックするために作られた文で、例文①から③の順序で難易度が高くなっており、チェックの方法は、受験者にA図を渡して音読をさせ、指定された時間内で読めるまで、訓練が必要です。
- 指定時間内に読めるようになった場合には、日本人の7歳児の言語力があると評価できます。但し、ひらがな文字を音出しして読むだけでなく、文の意味が分かるように読まなければ、読めたことにはなりません。

	時間
① わたしはあなたがせかいでいちばんすきで、ここからあいしています。いつまでもふたりでなかよくくらしていきたいです。	3分間
② ぼうずがはしをもってはしのはしをはした。	1分間
③ はははははのほはのがわるといった。	1分間

IV、【A図とB図のチェック結果】

- A図とB図の例文①と②を正しく答えられた場合は、今後の国家試験対策教育を計画的に進めれば、【国家試験受験能力】を十分に身につけられる可能性があります。
- しかし、例①②ともにできなかった場合には、根本的な基礎日本語教育を必要としています。

A 問題

① わたしはあなたがせかいでいちばんすきで、 ここからあいしています。いつまでもふ たりでなかよくくらしていきたいです。	1分間
② ぼうずがはしをもってはしのはしをはした。	30秒間
③ はははははのははのはがわるいといった。	30秒間

- 次に、時間内に読めるようになった場合には、文の意味を口答で言わせることが絶対必要です。 文の意味を言えなかった場合には、その受験者は日本人の 10 歳児以下の言語能力しかないことを表しています。
- さらに、②の例文では、アクセントとイントネーションの違いによって、「同音異義語」の意味が異なることを理解させた上で、その情景を図式化させることにより、受験者の理解度が明確に見えます。
- また、③は日本人でも瞬時に読解できない例文ですので、もし、受験者が正しく「文節読み」ができた場合には、13 歳以上の能力があるとみなして良いでしょう。

Ⅲ、【読んで書く力のチェック方法】

- 読んでその文の理解力を観るために最も良い方法は、「漢字混じり文」に書き換えさせる方法です。そのことで、文の意味が理解できているか否かを、はっきりさせることができます。
- B図を使って、「ひらがな文」を「漢字混じり文」に書き換えさせることは、一定の時間内で行わなければ受験者の本当の能力を引き出せませんので、必ず、時間厳守をしてチェックして下さい。
- 評価の目安は、①から③の順位で難易度が高くなっていますので、「漢字混じり文」で書けなければ、その文の意味が分からない文に作られています。その結果、日本人の10歳児以上と評価できます。

B 図問題 (漢字混じり文)

① 私はあなたが世界で一番好きで、心から愛しています。いつまでも二人で仲良く暮らしていきたいです。

② 坊主が箸を持って橋の端を走った。

③ 母は母の母の歯が悪いと言った。

- また、①だけできた場合は、「日本語の規則性と用法」を理解させる教育が早急に必要です。
- ※ なお、B図問題（漢字混じり文）を見て、視覚的に文の意味が理解できるかどうかを、チェックしてみることも良いでしょう。
- ※ 即ち、右表は言語能力としては、12歳以上の能力が無いと文の意味理解ができない問題です。もし、受験者が右表の文が理解できれば、国家試験受験能力があるとみなして良いでしょう。

現場の声

ベトナム人の言語能力に、 期待はずれ・・・！！

- はじめて EPA を受け入れることになった。ベトナムは宗教もないし、勤勉な民族で親日的だから人気も高いんだと思った。
- しかし、幕張の研修センターに行って候補者の会話を聞いていると、事業団から前宣伝を受けていたほどの日本語力がなく、会話もさることながら、レベルが低いと感じた。
- 田舎なので、学習は通信教育などで行おうと考えているが、PC を購入したり、教材を買い揃えたりすると、助成金はあっという間になくなってしまう。本当は、「到達度試験」にも参加したいが、助成金が足りないため、できない。送られてくる「月報」を参考に、指導に役立てたいと思う。
(高知県・A施設)

「月報」の語彙指導を参考にして、 指導のヒントに！！

- 学校も近くになく、教師派遣もできないため、スカイプで日本語を指導してもらっている。今年の5月までは週5日1H、スカイプで日本語学習をしていたが、6月からは週2回スカイプ、週3回看護師が受験対策をしている。
- 現場では、まずは必修問題をしっかりと解かせてから、一般問題→情景問題へと移行して学習している。このやり方は、決して教育効果が良いとは思えないが、他の方法が分からないので、仕方なくやっている。
- 学習を見ていて共通して言えることは、必修問題は解けるが、特に情景問題になると、最後まで日本語文を読まずに答えようとする習慣が残っている。(英語の影響) また、漢字は読めるが、問題文が長くなると分からない意味の言葉が出てきた時にどうしても理解できず、正しく選択できない。
- 毎回送られてくる「月報」の内容が、学習指導の大きな参考になっている。特に、「語彙の指導法」を参考にしたい。
(高知県・N病院)

事業団は、正確な情報を提供して・・・！！

- ベトナム人は全員 N3 以上を取得して来日するので、「質が良い」と事業団から言われていた。しかし、蓋を開けてみると、全く違っていった。
- 今までよりも、大きな期待をしていただけないことに、落胆した。挨拶と自己紹介はできるとしても、それ以上の話になると意味不明で何を言っているのか分からなかった。
- 事業団はベトナム人の受け入れに対して、再三再四、「質が良い」とか「日本語は十分できる」と、過大評価して宣伝していたが、言っていることと実際とは全く違った。N3 以上取得しているからといっても、「正しく意思疎通ができなければ、意味が無い」。もっと、事業団は正しい情報を受け入れ機関に提供すべきだ。
(兵庫県・S病院)

メリットを感じない受け入れ！！

- 事業団から毎日、沢山のメールが送られてきているが、はっきり言ってあまり役立つ内容のものが無い。無駄なメールを送られてこられても、処理したり管理することに労力を割かざるを得ないのが現状だ。さらに、受験者にも事業団からの要求が多いために、現場での業務を覚えさせる時間すら取れない。そのため、候補者には仕事をするよりも、勉強ばかりさせてしまう状態になってしまっていると、懸念している。
- 率直に言って、何のために外国人受け入れをしたのかが分からなくなっている。EPA事業目的から離れた実態が、事業団によって作られてしまっていることに憤りを感じる。合格者は少ないし、受け入れ機関の労力と費用は増大するし、あまり、メリットがあるとは思えないと多くの関係者が言っていることに、事業団は耳を貸すべきだ。
(茨城県・S病院)

あなたなら どう教える？！

第2弾

問題) A 赤い本、おいしいのラーメン
B きれいの人、かわいそうの人

- なぜ、外国人はこのような使い方をするのでしょうか。もし、その間違いを正すなら、あなたはどのような方法で正しますか。
- また、AとBの中には、どんな規則性があるのかご存知ですか。
(答えは次号で)

【 国家試験受験能力到達度試験の特徴 】

【国家試験受験能力到達度試験】の特徴は、自学能力を養い諸技能が並行的に伸び、受験者の対応能力が養えます。 教育効果は、平成 24 年度国家試験で受験者数 95 名中 36 名が合格し、その 36 名中 19 名 (52.7%) がこの【到達度試験】を受けた受験者でした。 25 年度では、128 名の国家試験合格者のうち、【到達度試験】参加者は 76 名で、合格者は 68 名 (89.4%) でした。

※ 本試験は、あくまでも、専門領域で働く人間として必要な言語能力を養うことを重要視した学習方法です。 さらに、受験者が日常の業務の中で、日本人職員とのコミュニケーション能力をも身につけることができるために、病院や介護施設などで実践力のある要員として育成することを目的としています。 定期的試験結果を数値化し、職員に指導の仕方を考察票でお送りしておりますので、安心してご指導頂けます。 是非、ご参加下さい。

レベル	合格基準	特徴	技能の種類	合格
3段階	75 % 専門学校卒の 言語能力	※ 国家試験に対する合格力と知識力を養う ◎ 国試問題に対する「文脈読解」と「要約力」 に対応できる学習をさせる。	★ 5 技能 ・ 瞬時反応 ・ 文脈読解力 ・ 要約力など	職業言語能力を養う
2段階	90 % 専門学校 2 年 の言語能力	※ 専門知識の活用力を養う ◎ 国試過去問を使った「漢字専門用語」(漢字 熟語)と「文脈読解力」に対応できる学習を させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応 ・ 漢字熟語力 ・ 文脈読解など	
1段階	90 % 専門学校 1 年 の言語能力	※ 専門知識の運用力を養う ◎ 国試過去問を中心とした問題で「読解力」 (語彙力・文意力)に対応できる学習をさせる。	★ 3 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	
F段階	85 % 高校 3 年の 言語能力	※ 専門領域の基礎力を養う ◎ 介護・看護の基礎知識を基に具体的な事例で 学習させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	生活言語能力を養う
E段階	80 % 高校 1 年の 言語能力	※ 日本語の「規則性と用法と運用力」を養う ◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 運用力が身につく学習をさせる。	★ 9 技能 ・ 文読解力 ・ 図読解力など	
D段階	75 % 中学校 2 年の 言語能力	◎ 日本語の用法を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 対応力 ・ 要約力など	
C段階	70 % 小学校 6 年の 言語能力	◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文脈力 など	基礎言語能力を養う
B段階 N2レベル	70% 小学校 4 年の 言語能力	※ 日本語の基礎知識を養う ◎ 日本語を表現するために必要な「基礎的な 知識とその使い分け」ができる能力を中心 として学習させる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 読解力など	
A段階 N3レベル	75 % 小学校 3 年の 言語能力	・ 構文力・読解力・文字(ひらがな・カタカナ・ 漢字)・助詞・接続詞の使い分けなど。	★ 13 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文字認知力 ・ 読解力など	
初回	75 %	受験者の現状の日本語能力を観る。		

【国家試験受験能力到達度試験】参加のすすめ

- 1、受験者には試験結果に基づき、考察票（言語能力到達度）にあわせて学習指導をしますので、担当者が客観的な「考察票評価」に基づいて現状を把握することができます。
さらに、担当者が考察票の指導方法に基づいて具体的な学習指導ができるために、その結果、受験者の言語能力が向上します。
- 2、言語能力の到達度チェックは、2ヶ月単位に到達度数値を見ることが大切です。
常に、受験者の言語能力の変化を定期的に観ることで、国家試験受験能力の向上を促すことができます。今後、受験勉強と同時に、職域での実践力がある人材育成を目指すことが重要です。
そのためにも、【国家試験受験能力到達度試験】を受けることをおすすめします。
- 3、受験対策は、国家試験過去問題だけに偏ることなく、過去問題以上の難易度の高い試験問題に対応できる能力を養うことが、国家試験合格率を高めることとなります。この理由から、本試験のEレベル～国試3レベルまでは、国家試験問題よりも高度な問題作成となっていますので、必然的に合格率の可能性が高まるように作られています。

【到達度試験段階】

3段階
2段階
1段階
F段階
E段階
D段階
C段階
B段階
A段階
初回

＜合格能力育成＞

- 三段階終了時には、「日本人の専門学校卒の言語能力」を有し、国家試験問題に十二分に対応できる能力と同時に、専門知識を着実に身につければ、国家試験合格能力が十分に身につけられる。

＜受験能力育成＞

- D段階を終了すれば、日本語の基礎力と生活上に必要な言語能力が身につく、「日本人の中学校2年生と同様の言語能力」が養われる。また、会話力だけでなく、読解力と構文力も同様になる。

※ 学習段階内容と特徴は前頁の【国家試験受験能力到達度試験の特徴】を参照

＜受験能力＋合格能力育費用＞
209,033円

@19,250円×10回＋教材(16,533円)

※ 確実に言語能力を定着させるため、再試験を行います。再試験料金は受験料に含まれます。

【国家試験受験能力到達度】試験と【教材】申し込み書

＜送付先：FAX 086-441-3362＞

施設名：

ご担当者名：

所在地：〒

電話：

FAX：

メールアドレス：

＜受験人数＞ 名

＜受験者の国籍＞ インドネシア（ 名） フィリピン（ 名）

※ 下記の料金は受験者1名あたりの金額です。該当するレベルを○で囲んで下さい。

＜単発受験＞

初回・レベルA・B・C・D・E・F・国試1・2・3 @22,000円× 合計 円

＜継続受験＞

初回から全10回（教材費・考察指導料込み） 209,033円 × 名 合計金額 円

